



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

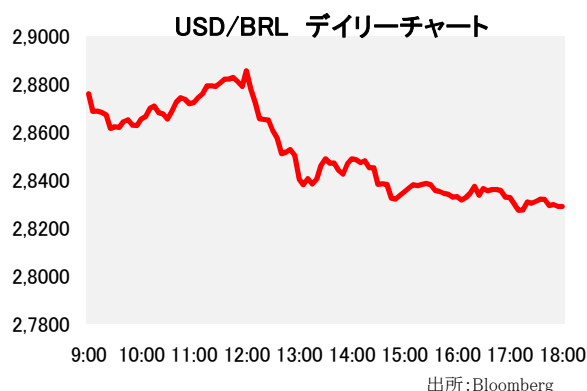
1. マーケット・レート

			2月18日	2月19日	2月20日	2月23日	2月24日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	2,8390	2,8670	2,8700	2,8790	2,8290	-0,0500
	BRL/JPY	Spot	41,84	41,54	41,51	41,28	42,01	+0,73
	EUR/USD	Spot	1,1380	1,1361	1,1400	1,1332	1,1345	+0,0013
	USD/JPY	Spot	118,70	119,00	119,09	118,83	118,88	+0,05
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12,955	13,010	13,031	13,035	12,630	-0,405
	Future	1Year(p.a.)	13,155	13,238	13,270	13,255	13,125	-0,130
	On-shore	6MTH(p.a.)	1,806	1,703	1,778	1,794	1,760	-0,034
	USD	1Year(p.a.)	2,443	2,369	2,383	2,470	2,428	-0,042
株式	Bovespa指数		51.280	51.294	51.238	51.281	51.874	594
CDS	CDS Brazil 5y		230,00	236,61	242,00	242,20	234,22	-7,98
商品	CRB指数		227,275	226,254	224,758	221,965	222,255	+0,29

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

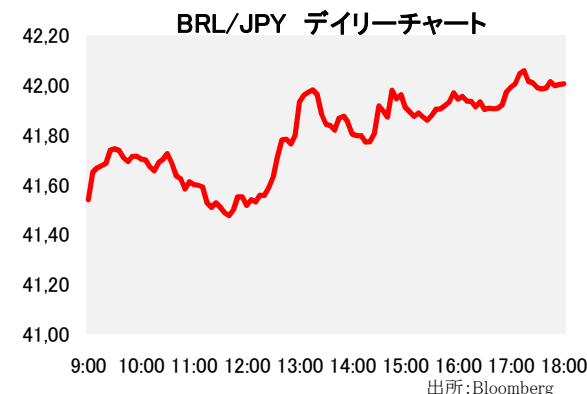
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.55%	0.50%	0.70%
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	1.30%	1.33%	0.89%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	7.33%	7.36%	6.69%
海外直接投資	\$3200M	\$3968M	\$6650M
経常収支	-\$10900M	-\$10654M	-\$10317M
(米)消費者信頼感指数	99.5	96.4	103.8
(米)リッチモンド連銀製造業指数	6	0	6



3. 要人コメント

イエレンFRB議長	フォワードガイダンスの修正は、今後2回のFOMC会合で政策金利の目標レンジを必然的に引き上げることを示すと捉えるべきではない
-----------	----------------------------------------------------------------



4. トピックス

- 本日の為替相場は2.8790で寄り付いた。
- 本日のレアルは寄り付き後、やや買いが入るも直後からイエレンFRB議長の議会証言を控えて売りに反転、本日の安値となる2.8900を付けた。
- しかし議会証言でイエレンFRB議長が年末までに利上げを実施する可能性が低いとの見解を示し、ドルは対主要通貨で大きく下落、レアルは一気に2.84台まで急反発する展開となった。議長はインフレ率と賃金の伸びが低過ぎる水準にあることを懸念しており、早期利上げのタイミングは遠ざかった。
- レアルは午後にかけてじりじりながらも買いが見られ、本日の高値となる2.8270を付け、結局2.8290でクローズした。
- ボベスパ指数はカーニバル前から回復しており、52000ポイント到達まであと少し。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。